



# きりんぐみだより

2021年度2月号 尚徳福祉会 保育園川崎ベアーズ

真冬の寒さに負けず、元気いっぱいに登園してくる子どもたち。きりん組は子どもたちの元気な声と笑い声に溢れ、不思議と寒さを忘れてしまいます。冬の遊びや楽しみを見つけながら、今月も遊んでいきたいと思います。寒さが一段と厳しくなりますが、子どもたちと風邪の予防について話し合い元気にすごしていけるようにしたいです。



## 鬼のバッグで鬼退治！

もうすぐやってくる節分の日に備えて鬼作りをしました。ハサミで顔のパーツを切り、自分たちで鬼の表情をイメージして貼っていき、ひもをつけてバッグの完成。髪の毛をカールさせたり、角の本数を自分たちで決めたり、と一人一人の個性豊かな鬼ができました。



## 雪がふってきた！

雪が降ったある日、子どもたちは朝から「早くお散歩に行こう」と自分たちだけで部屋を片付けて、身支度を整えていました。凍っていない道を1人ずつゆっくり歩いて田島公園へ。まだ誰も歩いていない公園の雪を踏みしめると「音がするよ」「僕の足あとができた」と喜んでいました。木の枝や葉の上にある雪は汚れていないと知り、手に乗せて雪だるまを作ったり、雪の上に寝転んだりして雪の感触を十分に楽しみました。

## お正月の遊びをしよう

新年を祝う会がありました。3～5歳児の各クラスにお正月遊びのコーナーがあり、子どもたちがそれぞれ遊びたいクラスにわかれて楽しみました。そう組ではかるたやすごろくなどがあり、ルールがわからなくてもそう組のお兄さん、お姉さんが一緒に教えてくれて、異年齢の関わりも楽しむことができました。ぱんだ組にいくと福笑いやお手玉があり、子どもたちは初めて触るお手玉に興味津々。保育者にお手本を見せてもらいましたが難しいようで苦戦していました。きりん組ではこま、けん玉、だるま落としがあり、お友だちと一緒に楽しみました。

## お手紙ごっこをはじめました

年末年始に自分へ、年明けにお友だちへ年賀状を書き、手紙を書くこと、もらうことがうれしそう。ポストに入れることも楽しい様子です。

## 今月の歌♪

### 「ゆげのあさ」

- 1, おはよう おはよう ゆげがでる  
はなから くちから ぽっぽっぽ  
ぽっぽっぽ  
きしゃぽっぽ みたいで ゆかいだな
- 2, こどもも おとなも ほらいぬも  
はなから くちから ぽっぽっぽ  
ぽっぽっぽ  
きしゃぽっぽ みたいで ゆかいだな
- 3, おはよう おはよう みんなおいで  
はなから くちから ぽっぽっぽ  
ぽっぽっぽ  
きしゃぽっぽ しゅっぽっぽで  
あそぼうよ